

名前： _____ 日付： _____ 月 _____ 日 / 100点 目安： 15分

学習のポイント

- 分数や小数を含む連立方程式の解法
- 複数の条件から連立方程式を立式する力
- 入試レベルの複合問題への対応

1 計算問題

各10点

- 1 次の連立方程式を解きなさい。

10点

$$\begin{aligned}x/2 + y/3 &= 4 \\ x - y &= 3\end{aligned}$$

答 _____

- 2 次の連立方程式を解きなさい。

10点

$$\begin{aligned}0.3x + 0.2y &= 1.3 \\ x + y &= 5\end{aligned}$$

答 _____

- 3 次の連立方程式を解きなさい。

10点

$$\begin{aligned}2(x + 1) + y &= 9 \\ x + 3(y + 1) &= 14\end{aligned}$$

答 _____

- 4 次の連立方程式を解きなさい。

10点

$$\begin{aligned}x : y &= 2 : 3 \\ x + y &= 10\end{aligned}$$

答 _____

2 文章題

各10点

- 5 ある学年の生徒240人のうち、男子の40%と女子の30%が自転車通学で、自転車通学者は合計82人です。男子の人数と女子の人数をそれぞれ求めなさい。

10点

答 _____

- 6 1本80円の鉛筆と1本120円のボールペンを合わせて15本買い、代金は1400円でした。鉛筆とボールペンの本数をそれぞれ求めなさい。

10点

答 _____

- 7 兄の持つ金額は弟の3倍です。兄が弟に1000円渡すと、兄の金額は弟の2倍になります。兄と弟が最初に持っていた金額をそれぞれ求めなさい。

10点

答 _____

3 選択問題

各10点

- 8 次の連立方程式の解はどれか。

10点

$$\begin{aligned}x + 2y &= 8 \\ 3x - y &= 3\end{aligned}$$

ア. $x = 1, y = 3$ イ. $x = 2, y = 3$ ウ. $x = 3, y = 2$ エ. $x = 4, y = 2$

- 9 2つの自然数があり、その和が20で、差が4です。大きい方の数はいくつか。

10点

ア. 10

イ. 11

ウ. 12

エ. 14

- 10 次の連立方程式
- $2x + 3y = 12$
- 、
- $4x + 6y = 24$
- の解の個数はいくつか。

10点

ア. 解なし

イ. 1組

ウ. 2組

エ. 無数にある